



# ダイナスシリーズ

第10戦

8/17(日) 18(火) 19(水) 20(木) 21(金) 22(土)

●第1レース・スタート展示 15:00  
●第12レース・発売締切 20:41

ドリーム戦

準優勝戦

優勝戦

## ドリーム戦 出場予定選手

8月17日(日) (初日) 第12レース ●枠番は前日に決定。病気や欠場等により変更となる場合があります。

### 3611 岩崎 芳美

(A1・徳島・48歳)

3月地元鳴門のG II レディースASを鮮やかに差し切り復活V。

#### ■全国最近2節成績

20年7月 三国 G II・甲子園  
失4③4⑥2⑥⑥

20年6月 下関 ヴィーナスS  
③1②②1①4③1⑥

#### ■大村前回成績

18年1月 G II・誕生祭 ③⑤③⑤⑥⑥③⑥②



### 4183 宇野 弥生

(A1・愛知・34歳)

8期ぶりのA1級復帰。当地で男子相手に自慢の捲りでG II制覇。

#### ■全国最近2節成績

20年7月 丸亀 ヴィーナスS  
④⑥⑥②③⑤⑤②①①⑥

20年6月 若松 一般競走  
①⑤②④⑥⑤①④③②④

#### ■大村前回成績

20年1月 特別ヴィーナスS ②③③⑥①⑤⑤⑤⑥④



### 4289 落合 直子

(A1・大阪・35歳)

今年は年頭から優出の連続で、3月若松G III女子では逆転で優勝。

#### ■全国最近2節成績

20年7月 住之江 ヴィーナスS  
③④②②①①④③④

20年5月 浜名湖 G III・Aレディース  
⑥④④④③①①③②①

#### ■大村前回成績

19年9月 G III・Aレディース ②①②⑤④⑥失⑤⑥①③



### 4482 守屋 美穂

(A1・岡山・31歳)

女子チャレンジと男女混合の2つのG IIを制覇。当地はV2実績。

#### ■全国最近2節成績

20年7月 鳴門 SG・オーシャンC  
⑥③⑤⑥①③②③⑤

20年7月 浜名湖 タイトル  
④③①①④②②④

#### ■大村前回成績

20年1月 特別ヴィーナスS ⑥③②①④⑤⑤①④①⑤③



### 4502 遠藤 エミ

(A1・滋賀・32歳)

当地開催のPG I クイーンズCで史上初となる完全Vを達成した。

#### ■全国最近2節成績

20年7月 鳴門 SG・オーシャンC  
⑤⑤②⑥⑥⑥①①③

20年7月 三国 G II・甲子園  
②④①⑥④④⑤③④

#### ■大村前回成績

20年1月 タイトル 失因(途中帰郷)



### 4556 竹井 奈美

(A1・福岡・31歳)

5月多摩川ヴィーナスSでは強烈な決め手で3日目から7連勝V。

#### ■全国最近2節成績

20年7月 唐津 一般競走  
①⑥④③⑥①②④①

20年6月 津 ヴィーナスS  
①⑤②①④④①①②②⑥

#### ■大村前回成績

17年12月 G III・QCシリーズ ②①②①④②②①⑥



●「ヴィーナスシリーズ第10戦」出場予定全選手は、2ページ(裏面)に掲載しています。

## 当地で歴史塗り替えた遠藤!

当地で記念すべきタイトル奪取に成功した選手が多く、レベルの高いバトルが期待できるシリーズとなった。

なかでも当地G I、G IIの両タイトルを持つのが遠藤エミ(滋賀)。特にプレミアムG I クイーンズC史上初となる完全優勝はまさに圧巻だった。

女子と男女混合の2つのG IIタイトル保持者である守屋美穂(岡山)、特別戦タイトル奪取はないが十分そのレベルに達した竹井奈美(福岡)は、特に同じ世代として前出の遠藤にライバル意識は強い。それは櫻本あゆみ(東京)や浜田亜理沙(埼玉)も同様だ。今春のG II レディースASで実に18年ぶりの特別戦制覇を成し遂げた岩崎芳美(徳島)、近況不振も当地実績は断然の海野ゆかり(広島)の歴代女王勢も怖い存在。



## 宇野、三浦も当地水面に自信!

強豪男子を相手に当地G IIを捲りで制した宇野弥生(愛知)の勝ちっぷりも鮮やかだった。今期は4年ぶりのA1級復帰で気合も充実。また、当地でクイーンズC初代チャンプに輝いた三浦永理(静岡)が完全復活に向けて前進中だ。







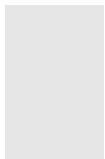

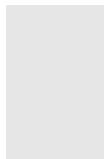

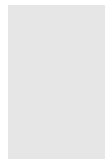

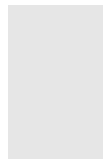

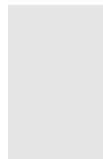

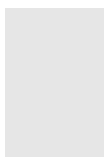

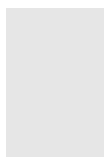

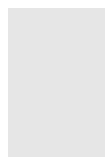

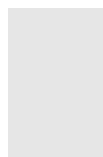

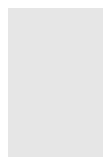

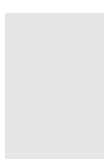

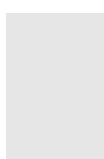

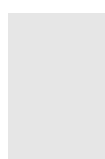

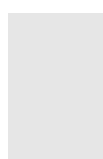

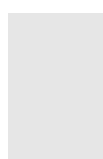

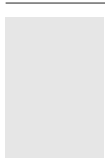

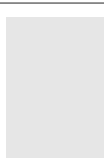

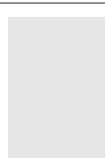

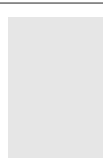

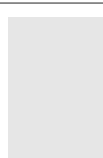

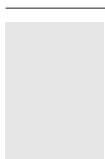

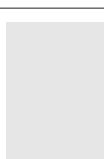

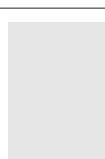

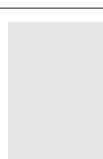

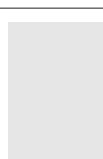

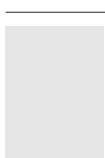

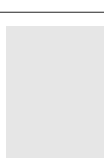

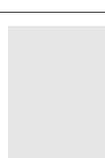

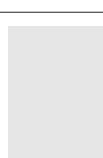

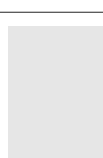

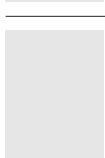

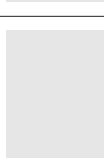

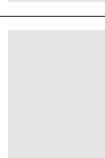



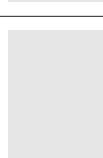



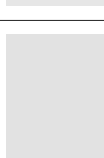

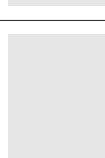

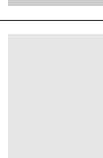



今年の勢いでは落合直子(大阪)が出色で、細川裕子(愛知)も1着急増と不振を一掃している。当地でQCシリーズを制した廣中智紗衣(東京)が鳴門レディースASで優出、浜名湖Aレディース優勝とこちらも好調だ。そして、最近では捲りも多く活発な池田紫乃(長崎)が、念願の地元初優勝を目指す。若い世代では、人気レーサーの土屋南(岡山)が実力も徐々に伴ってきて今後が楽しみ。倉持莉々(東京)は思い切りの良い全速戦で上位勢をかき回す。






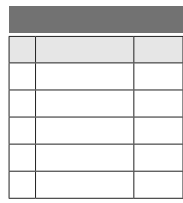
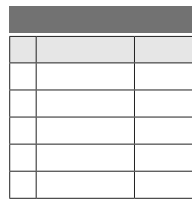


# ダイアスシリーズ

第10戦

8/17日 18日 19日 20日 21日 22日

								
		<table border="1"><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr></table>						